

つれづれ

平成29年4月24日(月)

平和であってほしい



先週の全校集会では、緊張状態が続いているアメリカと北朝鮮の状況について、新聞やテレビの報道をもとに、三つの話をしました。

- ・日本は唯一の被爆国であり、戦争による多くの犠牲者を出した歴史がある。二度と戦争の惨禍を繰り返さなため、皆さんが「平和」についてしっかりと考えてもらいたい。
- ・そのためには、新聞などで世界情勢や平和について知るなど、学びを深めることが大切である。
- ・今後、日本が戦争に巻き込まれるようなことがあれば、正しい情報のもと、自らを守る行動をしなければならない。

国民を守るための法律に基づき、国や大阪府、大阪市はマニュアルを公開しているのを参考にしてほしい。

平和な世界を創造していくのは、皆さん一人ひとりです。中学校での学びをとおして、「平和」とは何かを追い求め続けてほしいと思います。

さて、各種メディアで報道されているように、アメリカと北朝鮮の軍事衝突が起る可能性があります。このような事態になったときには、大阪市では市長をトップとする「北朝鮮危機事態対策本部」が設置され、市民への安全情報の発信が行われます。学校園に対しても、必要に応じて休校等の措置が行われるかもしれません。

また、弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、Jアラートによる警報が発せられます。その時は、次のような行動をとりましょう。

学校にいるとき

- ・先生の指示に従ってください。屋外にいるときは、校舎内に避難します。爆風などによる窓ガラスの飛散から身を守るため、机の下に隠れてください。

家にいるとき

- ・身を低くして、丈夫なものに隠れます。テレビやラジオからの正しい情報を得ることが大切です。

外出先では

- ・屋内避難が原則です。できるだけコンクリート造りの頑丈な建物に避難し、身を低くすることが重要です。地下街に避難することは大変有効です。これらのことは、「大阪市危機管理室HP」や「内閣官房 国民保護ポータルサイトHP」に掲載されているので参考にしてください。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【大阪市教育委員会 天下茶屋中学校】で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>